

講演会

「ベトナムにおける幼保一元化の取組み」

(通訳付)

講師: Dr. Dinh Hong Thai

(ハノイ師範大学幼児教育学部 前学部長)



ベトナムは1976年に「ベトナム社会主義共和国」として国家統一を果たし、経済面ではドイモイ政策の採択(1986年)によって、現在は市場原理を導入し急成長を続けています。

乳幼児保育面もまた、1987年に教育訓練省(MOET)が設置されて以降、保育所と幼稚園は同省の管轄下におかれ、幼保一元化が始まりました。

Dr.Thai は、幼保一体的運営施設である幼児学校で働く保育者のための最初の養成機関、第一国立カオダンの創設にかかわり、ベトナムの幼児学校の質の向上を目指して活躍中の第一人者です。幼保一体的運営の在り方に関心を持つ方々の参加をお待ちします。

日時:平成18年12月8日(金) 18:30~20:00

場所:お茶の水女子大学 共通講義棟2号館1階101室

参加費:無料(事前の予約は必要ありません)

お問い合わせ先

お茶の水女子大学子ども発達教育研究センター

〒112-8610東京都文京区大塚2-1-1

Tel 03-5978-2689 Fax 03-5978-5917

suto@kodomo.ocha.ac.jp

共催 お茶の水女子大学開発途上国女子教育協力センター

お茶の水女子大学子ども発達教育研究センター

協賛 21世紀COEプログラム「誕生から死までの人間発達科学」

お茶の水女子大学附属いずみナーサリー

お茶の水女子大学チャイルドケア アンド エデュケーション講座

※本講演会は文部科学省科学研究費(基盤研究B 海外学術調査/課題番号164020239)の助成を受けて行われます。